

## 隣接する室の片方の壁には点（分割ポイント）があるが、もう片方の壁にはない

### 解説

壁体と壁体が変わる場所に頂点が存在しないため表示されるエラーです。壁の点（分割ポイント）を追加することで解消できます。該当の頂点が不要であれば削除しても解消できます。

こちらのエラーが発生する原因として、以下のパターンがございます。

1. Revit モデル連携時、B-LOOP へ出力する連携もとの空間モデル(部屋・スペース)上に室の端点となる箇所以外に壁の点（分割ポイント）があり、その点が CADECT にて配置されている。
2. Revit モデル連携時、連携もとのエリア領域(部屋・スペース)上隣室の端点となる箇所に壁の点（分割ポイント）が無い。
3. CADECT での作図を進める中で、隣室の端点となる箇所の壁の点（分割ポイント）が消えた。

※Revit の[エリア]はユーザーが手動で作図して領域を配置するため、不要な端点が生じないように作図すると、これらのエラーを起こすことなく B-LOOP への連携が可能です。

### エラー解消手順

作図の状態により、2 種類の修正方法があります。

#### 《不足している壁の点（分割ポイント）を追加》

1. 壁を選択し、右クリックします。
2. [点追加]を選択します。
3. 追加したい位置にてクリックし、壁の点（分割ポイント）を追加します。
4. 点が追加され、エラーが解消されます。

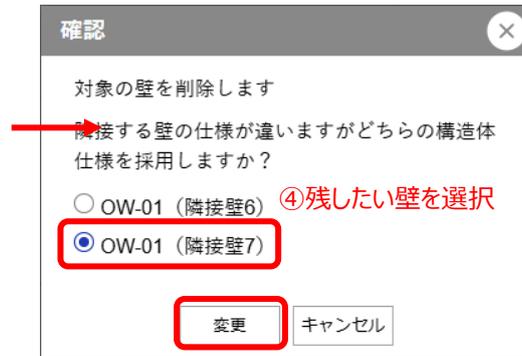


## 《不要な壁の点（分割ポイント）を削除》

1. 不要な壁の点（分割ポイント）がある壁を持つ部屋を選択します。
2. 不要な点を右クリックします。
3. [削除]を選択します。
4. 削除した壁の点（分割ポイント）の両側にある壁のうち、残したい壁を選択します。
5. [変更]をクリックすると、エラー解消されます。



①不要な壁の点(分割ポイント)がある壁を持つ[部屋]を選択



⑤[変更]をクリック